

平成 25 (2013) 年 7 月定例理事会議事録 (案)

事務局 佐藤

日 時： 平成 25 (2013) 年 7 月 26 日(金) 13:30～16:40

場 所： 名古屋トヨタミッドランドスクエア 3801 会議室

出席者 (敬称略)

理 事： 山内会長, 木口副会長, 恵良, 今西, 入澤, 鴨田, 神戸, 菅野, 熊井, 小西, 小林, 里,
佐藤, 渋谷, 白川, 高田, 寺嶋, 戸田, 鳥越, 西, 橋本, 原, 平塚, 矢島, 山浦, 渡邊
(出席数/理事総数 26/30)

委員長： 清水

監 事： 大澤, 角田

事務局： 佐藤, 野口, 細田

【議長】 山内会長

はじめに事務局から今回の理事会資料が出席者 26 名 (理事 30 名中) であり定款第 30 条第 1 項に基づき成立していることを宣言し, また追加資料の説明 (追加案件・変更修正・誤記訂正) を行った。

【定例議題】

1. 前回議事録 (平成 25 (2013) 年 5 月定例理事会) が異議なく承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 2013 (平成 25) 年 5 月, 6 月 月次収支報告
鳥越財務委員長より報告があり, 了承された。
 - 2.2 2013 (平成 25) 年度累計及び対前年度比較累計収支報告
鳥越財務委員長より報告があり, 了承された。
 - 2.3 2013 (平成 25) 年 5 月, 6 月の会員移動
事務局より報告があり, 了承された。
 - 2.4 2013 (平成 25) 年 5 月, 6 月 入会会員の承認
山内会長 (代 白川庶務主査担当理事) より説明があり, 審議の結果異議なく承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 研究委員会報告
神戸委員長より下記 2 件の報告及び 2 件の審議事項が提案された。
 - 1) 先の理事会で延長することが承認された 2 つの期限付き部会 (レアアースレス高機能鋳鉄と銅合金金型鋳造) の活動状況報告がなされ了承された。
 - 2) 2013 年度新規に発足する期限付き部会「片状黒鉛鋳鉄の黒鉛形状定量化部会」の第 1 回会計画について報告された。(2013 年 8 月 23 日開催: 日産自動車栃木工場で)
 - 3) 研究部会活動を活性化するため, 新たな取組みの提案がなされ審議の結果異議なく承認された。具体的には下記等を実施する。
 - ①2 回/年 活動状況を研究委員長が理事会で報告する。11 月は上期実績報告, 3 月に年度報告。
 - ②各研究部会のホームページを 2 回/年メンテナンスし更新する。
 - 4) 研究委員会規程で, 研究部会長の任期を「3 年」から「連続して 2 期まで再任可」に変更する, という提案が出され, 審議の結果異議なく承認された。
 - 3.2 編集委員会報告
西委員長より, 第 162 回全国講演大会で学生優秀講演賞受賞候補者 4 名 (件) が承認された。

3.3 YFE 委員会報告

清水委員長より下記3件の審議事項の提案と1件の報告事項があった。

- 1) 第5回日韓YFE大会を来る9月6日(金)～8日(日)で開催する旨提案された。
いろいろな経緯の元展開が遅れ、予算化できていなかったが、審議の結果、国際協力基金から1,000千円を計画することで異議なく承認された。なお室蘭工業大学に協賛していただき会場使用料は無料、また現時点での発表予定数は59件(含むポスターセッション:日本36件+韓国23件)である。
- 2) こども鋳物教室事業計画の一環として、第163回全国講演大会の「こども鋳物教室」開催計画が報告された。今後、今回の計画をYFE委員会メンバーが全国展開する。従来と異なる点として生型を用いて鋳物を造るということで、木枠、木型、造型用道具等の購入準備費用を本部「長期ビジョン活動基金」500千円活用する旨提案され、承認された。なおこれら器材は今後使用する支部に運び活用する。今後各支部で継続的に毎年やっていくことが大切であると白川理事よりコメントされた。
- 3) 理系女子応援プロジェクト企画について、今年度の開催計画の報告があった。本件も大変価値ある企画であることより、どのようにして全国展開を図ることができるかを考えることが必要である、と山内会長からの話もあり、11月の第2回目には各支部・長期ビジョン小委員会メンバー・事務局等も参加して課題を整理するよう指示がなされた。開催にあたり長期ビジョン活動基金から補助する旨、異議なく承認された。
- 4) 鋳造若手技術者育成ネットワーク構築プロジェクトの計画案が示された。山内会長からは、このような企画を進めていきたいとコメントがあった。

3.4 国際関係委員会報告

寺嶋委員長より、WFC2014参加発表計画が資料に基づき報告された。日本からの発表応募件数は24件である。AFC-12については現時点、応募数は全体で34件と大変少ないとのことである。これらの件に関し了承された。

3.5 行事企画委員会報告

山浦委員長より8月23日開催予定の講習会「鋳物に活用される強度評価技術の基礎」について説明があり承認された。なお現時点で参加希望者が11名と少ないので動員の依頼及び鋳造技士への展開をしたい旨、報告された。

続けて長期ビジョンで計画している「学生鋳物コンテスト」のプレ開催案が提案され、審議の結果、異議なく承認された。2014年度に開催し、2015年度からの本開催につなげる。

3.6 企画委員会報告

橋本委員長より3件の審議事項が提案された。

第163回全国講演大会で開催する「現場技術者ミーティング」の件、同じく「学生交流会」の件について審議の結果、異議なく承認された。

引続き午前中開催した2013年度‘Castings of the Year 賞’の応募内容と審査結果が報告され、審議の結果、異議なく承認された。

4. 学会運営及び行事に関する事項

4.1 第162回全国講演大会参加者数の報告

事務局より、第162回全国講演大会参加者数の最終報告がなされた。

大会登録者635名、講演会参加者568名、懇親会420名(内学生27名)、工場見学124名、エクスカッション11名、技術講習会104名であった。

4.2 技術講習会「近年の鋳造CAEの発展と今後の展望」収支報告

事務局より題記技術講習会の収支報告がなされ、剰余金の50%(378,787円)を関東支部に交付する旨提案があり、異議なく承認された。

4.3 第163回全国講演大会概要

北陸支部矢島支部長(理事)より、2013(平成25)年10月25日から28日に高岡市で開催する第163回全国講演大会の状況が報告され、了承された。

4.4 2013(平成25)年度年間スケジュールの件

事務局から前回理事会で報告した2013(平成25)年度年間スケジュールに対し、その後追加した内容

について報告し了承された。

4.5 代議員選挙実施計画確認

事務局より2014・2015（平成26・27）年度代議員選挙実施計画に基づき、来る8月7日に第1回選挙管理委員会を開催する旨説明があり、それに先立ち8月2日まで各支部候補者推薦リストを事務局に送っていただくよう再度依頼し、了承された。

4.6 奨励賞授与者 その後の在会状況

事務局より過去3年間の奨励賞授与者が、その後賞の趣旨に沿って入会しているかどうか調査した結果を報告された。この結果に基づき現状の規程でよいのかどうか、企画委員会からの規程見直し提案を基に論議した。木口副会長より本件に関し、本日出された意見に基づき、再度企画委員会でまとめ、次回理事会で再提案するよう指示があった。

5. 各種規程類整備：審議・承認の件

白川理事より、新規規程3件、廃止規程3件、見直し規程5件 計11件について内容の紹介があり、審議の結果、異議なく承認された。なおこの中には先に審議した3.1.4) 研究委員会規程改訂も含まれている。

6. その他の事項

6.0 2014（平成26）年度 表彰選考日程の件【追加案件】

事務局より2014年度各賞選考日程を展開し、今後の推薦、選考等のご協力を依頼し、異議なく承認された。

6.1 学会外表彰候補者推薦の件

白川理事より、学会外表彰として文部科学大臣表彰科学技術賞へ casting 工学会から下記2件推薦する旨報告し、異議なく承認された。

開発部門 日本ルツボ株式会社 岡田民雄他
技術部門 大洋マシナリー株式会社 渡邊高文他

6.2 WFC2016 募金活動について

木口 WFC2016 組織委員長より、WFC2016 の募金委員会についてメンバー及び組織、日程等に関して報告された。また各支部長に、各支部の発起人候補者名簿をお渡しし、提案内容を8月29日開催の第1回募金委員会に先立つ8月26日まで検討頂くよう依頼した。

6.3 次回理事会開催日及び2013年度の開催日の件

事務局より、山内会長に代わり次回理事会開催日の説明があり承認された。

【日時】2013（平成25）年10月26日（土）12:30～13:50

【場所】富山県高岡市 高岡商工ビル 502会議室

2013年度開催日及び開催場所についても資料に記載された通り承認された。

【補足】 会長、監事2名が議事録署名人となる。

【当日配布資料】 追加資料 両面印刷A4 1枚

以上

2013年10月26日（土）開催の理事会で承認された。

2013年10月29日
事務局 佐藤